

Table with columns: 事務事業名 (特定健康診査事業), 所属部 (健康福祉部), 所属課 (長寿障がい福祉課 保健医療介護連携室), 政策名 (Ⅲ) 支えあい健やかに暮らせるまち<<保健・医療・福祉>>, 所属G (保健医療介護連携 G), 課長名 (糸原 幸子), 施策名 (20)健康づくりの推進, 担当者名 (足立 清太郎), 電話番号 (0854-40-1095), 目的 (対市民), 意図 (心身ともに健康で暮らす.), 基本事業名 (058)病気の早期発見と重症化予防・感染症の予防, 予算科目 (0:5:3:0:0:1), 業名 (特定健康診査等事業費), 目録 (対市民), 意図 (病気を早期に発見し、重症化を予防する。感染症を予防する。), 業名 (特定健康診査事業)

1 現状把握【DO】

(1) 事業概要

Table for (1) 事業概要. Includes ① 事業期間 (単年度のみ, 単年度繰返), ② 事業内容 (高齢者医療確保法に基づく医療保険者により実施する特定健康診査).

(2) 事務事業の手段・指標

Table for (2) 事務事業の手段・指標. Includes ① 主な活動 (R2年度実績, R3年度計画), ② 活動指標 (受診者数, 集団健診日数, 個別委託市内医療機関数).

(3) 事務事業の目的・指標

Table for (3) 事務事業の目的・指標. Includes ① 対象 (雲南市国民健康保険加入者で40~74歳の者), ② 意図 (メタボリックシンドロームに着目し、この該当者及び予備群を減少させるための特定保健指導対象者を的確に抽出し、糖尿病等の生活習慣病予防・重症化予防のための健康づくりを自ら実践してもらう。), ③ 対象指標 (対象者数), ④ 成果指標 (特定健診受診率).

(4) 事務事業のコスト

Table for (4) 事務事業のコスト. Includes ① 事業費の内訳 (2年度決算), ② コストの推移 (国庫支出金, 県支出金, 地方債, その他).

(5) 事務事業の環境変化、住民意見等

Table for (5) 事務事業の環境変化、住民意見等. Includes ① 環境変化 (この事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどうか?), ② 改革改善の経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?), ③ 関係者からの意見・要望 (この事務事業に対して市民、議会、事業対象者、利害関係者等からどんな意見や要望が寄せられているか?).

## 2 事後評価【SEE】

A 目的 妥当性	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？ 意図することが結びついているか？	見直し余地があるとする理由
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている *余地がある場合⇒	
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して達成する目的か？	
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である *余地がある場合⇒		
B 有効性	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加する必要はないか？意図を限定・拡充する必要はないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である *余地がある場合⇒
	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？ 成果を向上させるため現在より良いやり方ははないか？ 何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 向上余地がない
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 この事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響無 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有
C 効率性	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的達成には、この事務事業以外の手段(類似事業)はないか？ ある場合、その類似事業との統廃合・連携ができるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある *ある場合⇒ <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない
	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない
D 公平性	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 成果を下げずにやり方の工夫で延べ業務時間を削減できないか？ 正職員以外や外部委託ができないか？	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない
	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？ 受益者負担が公平・公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である
評価 の 総 括	① 1次評価者としての評価結果	② 1次評価結果の総括(根拠と理由)
	A 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり B 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり C 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり D 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	市内医療機関との連携強化、がん検診との同日受診等受診環境の整備や健診受診の必要性に関する周知の強化を図り、受診率を向上させることが必要。

## 3 今後の方向性【PLAN】

① 1次評価者としての事務事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可	② 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="writing-mode: vertical-rl;">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> <p style="font-size: small;">廃止・休止の場合は記入不要。 コストが増加(新たに費やし)で成果が向上しない、もしくはコスト維持で成果低下では改革・改善とはならない。</p>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		●		維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上		●																			
	維持			×																		
	低下		×	×																		
データヘルス計画に基づき、受診環境の整備や周知方法の工夫等を行い健診受診率の向上を図る。 国保ヘルスアップ事業を活用し、AIを活用した受診率向上策、健診会場での次年度健診自動予約、診療情報提供事業に取り組み受診率向上を図る。																						